

【空室通電連携オプション利用規約】

第 1 条(適用関係・優先関係)

1. 本利用規約(以下「本規約」といいます。)は、当社が提供する業務ソフトウェア「賃貸革命 10」または「賃貸革命 11」(以下、併せて「賃貸革命」といいます。)に付加して提供する「空室通電連携オプション」(以下「本オプション」といいます。)の利用条件を定めるものです。
2. 本オプションの利用者(以下「ユーザー」といいます。)は、本規約および当社の基本規約(以下「基本規約」といいます。)に従って本オプションを利用するものとします。
3. 本規約と基本規約の内容が抵触する場合は、本規約が優先して適用されます。
4. 本規約に定めのない事項は、基本規約が適用されます。

第 2 条(定義)

本規約において使用する用語の定義は、以下の各号のとおりとします。

- (1)「当社」:基本規約に定める提供者(乙)をいいます。
- (2)「ユーザー」:賃貸革命を利用し、本オプションを利用する不動産業者(甲)をいいます。
- (3)「連携先事業者」:本オプションにより連携データの送信先となり、空室通電の再点(再通電)・廃止の受付・処理等を行う外部の事業者をいい、別表(連携先事業者一覧・適用条件)第1部(連携先事業者一覧)に定める事業者をいいます。なお、連携先事業者の追加、変更または削除に関する通知および効力発生は、第 14 条の定めに従うものとします。
- (4)「外部 API 等」:連携先事業者が提供する API、CSV 連携仕様、管理画面その他のシステム上の接続手段をいいます。
- (5)「連携データ」:ユーザーが賃貸革命上で入力または生成し、本オプションを通じて連携先事業者へ送信される、空室通電の再点・廃止に必要な情報をいいます。

第 3 条(本オプションの内容)

1. 本オプションは、ユーザーが賃貸革命の機能を用いて、空室通電の再点および廃止に関する情報を連携先事業者へデータ連携することを目的とする機能です。
2. ユーザーは、本オプションにより送信した後の受付状況・処理状況等(ステータス)の確認は、原則として連携先事業者が提供するサービス側で行うものとします。

第 4 条(提供条件・前提)

1. 本オプションは、賃貸革命に限り提供されます。
2. 本オプションの利用には、当社所定の「ライフライン取次サービス連携」を利用していることが必要です。ただし、別表(連携先事業者一覧・適用条件)第 2 部(ライフライン取次サービス連携の適用除外)に定める例外会社および適用条件に該当する場合は、この限りではありません。
3. ユーザーは、自ら利用する連携先事業者が定める利用条件、約款、運用ルール、仕様その他の条件(以下「連携先規約等」といいます。)を確認し、遵守するものとします。
4. 前各項の前提条件を満たさない場合、当社は本オプションの全部または一部を提供できないことがあります。

す。

第 5 条(連携先規約等への同意・ユーザーの確認義務)

1. ユーザーは、自らの責任において、ユーザーが利用を申し込む連携先事業者の提供するサービス上で連携先規約等を確認し、連携先事業者が求める手続(同意、申込、アカウント作成その他これらに類する手続を含みます。)を行うものとします。
2. 本オプションは、ユーザーが前項の手続を適法かつ有効に完了していることを前提として提供されます。当社は、ユーザーによる当該手続の完了を確認する義務を負いません。
3. ユーザーが第 1 項の手続を完了しないこと、または連携先規約等に違反したことにより、ユーザーに不利益、損害その他の結果が生じた場合であっても、当社は責任を負いません。
4. 当社は、ユーザーによる本オプションの利用のために合理的と判断する場合、連携先規約等の所在(URL、申込画面、連携先事業者の提示資料その他当社が適切と判断する方法を含みます。)を案内することがあります。ただし、当社は当該案内を行う義務を負うものではなく、当該案内の内容の完全性、最新性または適法性を保証しません。

第 6 条(申込・利用開始・設定)

1. 本オプションの申込方法、利用開始日、設定方法その他の手続は、当社が別途指定する方法によるものとします。
2. ユーザーは、本オプションの利用に必要な環境(ネットワーク、端末、設定等)を自己の責任と費用で整備するものとします。

第 7 条(データ連携に関する責任分界)

1. ユーザーは、連携データの内容の正確性・完全性・適法性について一切の責任を負うものとします。
2. 当社は、ユーザーの指示に基づき連携データを送信する立場であり、連携先事業者による受付可否、処理結果、処理時期、通電の成否、電気の供給・停止その他連携先事業者側の業務遂行について保証しません。
3. 当社は、連携先規約等に基づくユーザーと連携先事業者の間の契約関係に関与せず、契約当事者とはなりません。
4. 外部 API 等の仕様、停止、障害、メンテナンス、仕様変更等により、賃貸革命自体に問題がない場合でも、連携が遅延・不能となる場合があることを、ユーザーはあらかじめ承諾するものとします。

第 8 条(第三者サービス・外部 API 等)

1. 連携先事業者の提供するサービス、システム、外部 API 等は当社の管理外であり、当社はこれらの可用性、継続性、正確性等について保証しません。
2. 当社は、外部 API 等起因の障害・不具合が疑われる場合、合理的な範囲で状況の切り分けおよびユーザーへの情報共有(暫定対応方針を含む。)を行います。
3. 前項にかかわらず、外部 API 等起因の障害対応(復旧・修正等)の主体は連携先事業者であり、当社は連携先事業者へのエスカレーション窓口を提供する義務を負いません。

第 9 条(サポート)

1. 本オプションに関するサポートは、基本規約の定めに従います。
2. ただし、サポートの一次受付・対応範囲は、原則として以下のとおりとします。
 - (1) 賃貸革命(当社提供部分)の動作・不具合に関する一次受付:当社
 - (2) 連携先事業者のサービス側(処理状況、結果表示、連携先側障害等)に関する一次受付:連携先事業者
 - (3) 当社のサポート範囲:当社から連携先事業者への送信まで

第 10 条(料金・支払)

1. 本オプションの利用料・初期費用等(有償の場合)および支払条件は、申込書、注文書、個別契約または当社の別途提示する条件に定めるとおりとします。
2. 本オプションに関して、連携先事業者への取次に関する紹介料等が発生するものではありません(別途明示する場合を除きます)。
3. 料金の調整、返金、遅延損害金等は、基本規約の定めに従います。

第 11 条(個人情報・ログ)

1. 当社による個人情報の取扱いは、基本規約の定めに従います。
2. 本オプションは空室に関する連携を主として想定しており、連携データおよびログに個人情報が含まれない運用を基本とします。
3. 例外的に個人情報が連携データに含まれる場合、ユーザーは、自己の責任において、本人から連携先事業者への提供に必要な同意その他の適法な根拠を取得したうえで送信するものとします。

第 12 条(禁止事項)

ユーザーは、基本規約の禁止事項に加え、以下の行為をしてはなりません。

1. 連携先規約等に反する態様で本オプションを利用する行為
2. 外部 API 等に過度な負荷を与える方法で連携を試みる行為
3. 連携データに虚偽、第三者の権利侵害情報、または不正な目的の情報を含めて送信する行為

第 13 条(本オプションの変更・追加・廃止)

1. 当社は、本オプションの仕様・機能等を変更することがあります。
2. 仕様変更の通知は、当社が合理的と判断する方法(例:賃貸革命の更新時の案内等)で行います。
3. 外部 API 等の変更により本オプションの提供継続が困難となる場合、当社は合理的な範囲で代替策の検討または提供条件の変更を行うことがあります。

第 14 条(連携先事業者の追加・変更・削除の通知および効力発生)

1. 当社が連携先事業者を追加、変更または削除する場合、当社は、基本規約に定める通知方法その他当社が合理的と判断する方法により、ユーザーに通知します。なお、当該追加、変更または削除に伴う別表(連携先事業者一覧・適用条件)の改定は、本項の通知に含まれるものとします。
2. 前項の通知は、当社が当該通知を発送、掲載または送信した時点でユーザーに到達したものとみなし、当該時点から(別表の改定を含め)効力を生じるものとします。

第 15 条(提供の中断・停止)

本オプションの中断・停止、停止時の取扱いは、基本規約の定めに従います。加えて、外部 API 等の停止・障害・メンテナンス等により本オプションの全部または一部が利用できない場合があることを、ユーザーはあらかじめ承諾するものとします。

第 16 条(無保証・免責・損害賠償)

1. 当社は、本オプションについて、基本規約に定める無保証・免責の内容に加え、特に以下を保証しません。
 - (1) 連携先事業者による受付・処理が必ず行われること
 - (2) 連携先事業者の応答時間、処理時間、処理結果が特定の水準を満たすこと
2. 当社の損害賠償責任の範囲・上限、間接損害等の免責、利用不能時の料金調整等は、基本規約の定めに従います。
3. 外部 API 等起因でユーザーに生じた損害について、当社は基本規約の定めに従い、当社に故意または重過失がある場合を除き責任を負いません。